W32-CF4500-RS

小野測器

波形取り込みと測定条件管理 CF-4500

使用できる機種 CF-4500

CF-4500は、小野測器の商標です。

品番	GP-IBボード	価格	動作環境
W32-CF4500-R	ラトックシステム製		WinXp/Vista/7
W32-CF4500-N	NI製	80,000円	Excel2003/07/10
W32-CF4500-C	コンテック製		

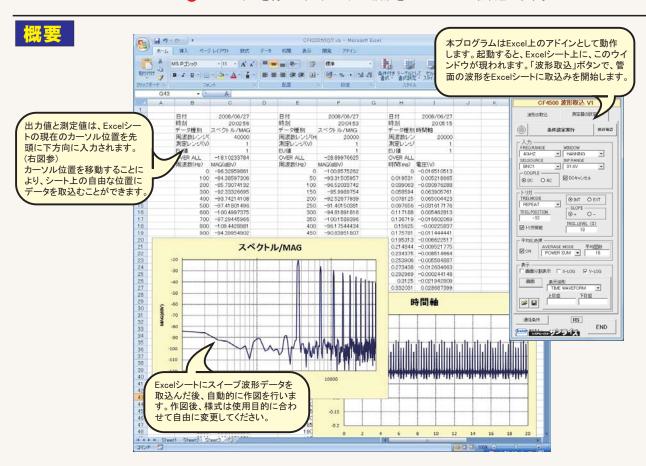
機能



●FFTの波形データをExcelシートに取込みます。

管面に表示されている波形を数値としてExcelのシートに取り込みます。また、取込と同時に作図も行います。取込むことのできるデータは、「時間軸データ」、「パワースペクトル」、「ヒストグラム」、「オクターブ」です。オクターブ分析データの作図は、折れ線グラフで表示されます。ただし、「LIST」データは取込むことはできません。

- ●FFTのパネル操作をパソコンから自動的にコントロールできます。 パソコン画面で入力したFFTの測定条件に基づいて、FFTの設定を全て行います。煩わしてFFTの設定作業 から解放されます。また、それらの設定条件は、名前を付けてパソコンに保存し、いつでも読み出せます。
- ●校正器(ピストンフォン)を使用したFFTの校正を簡単に行うことができます。 ピストンフォンの出力をFFTに入力すれば、FFTのEU単位をピストンフォンの出力値に合わせこみます。
- ●FFTのトリガを待って、トリガと共に波形をExcelシートに取り込みます。

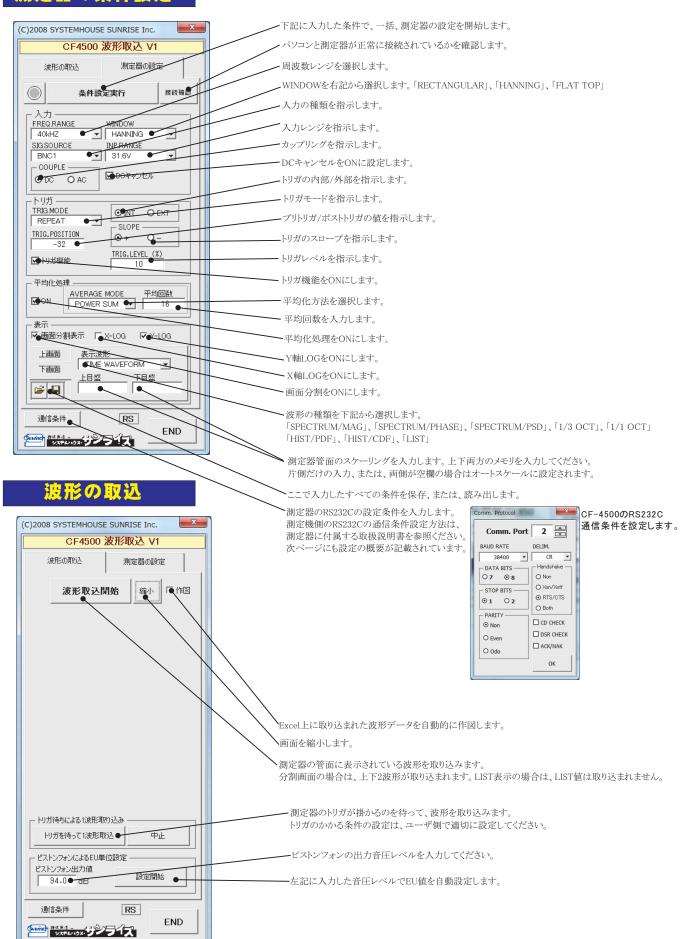




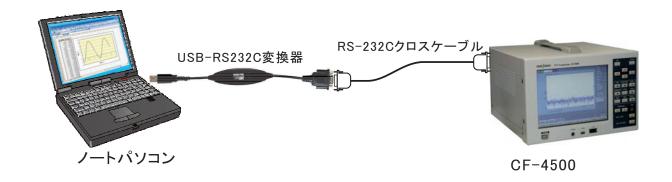


測定器の条件設定

注)各項目の詳細な説明は、測定器に付属するマニュアルを参照ください。

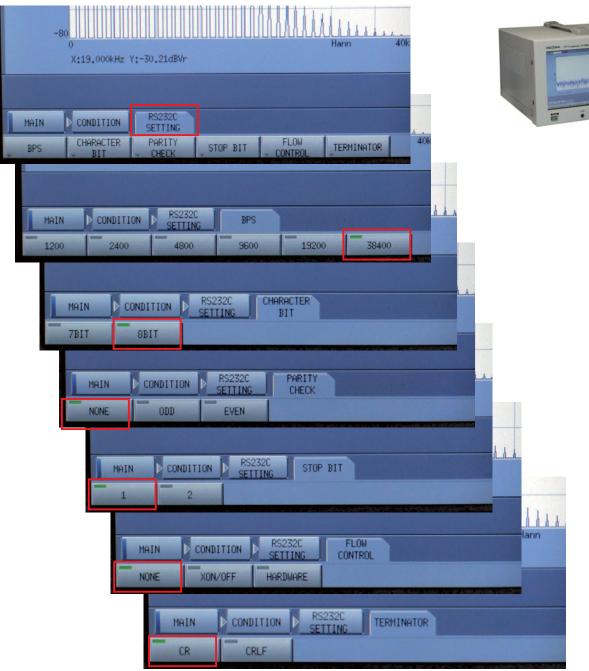


● パソコンとCF-4500の接続方法

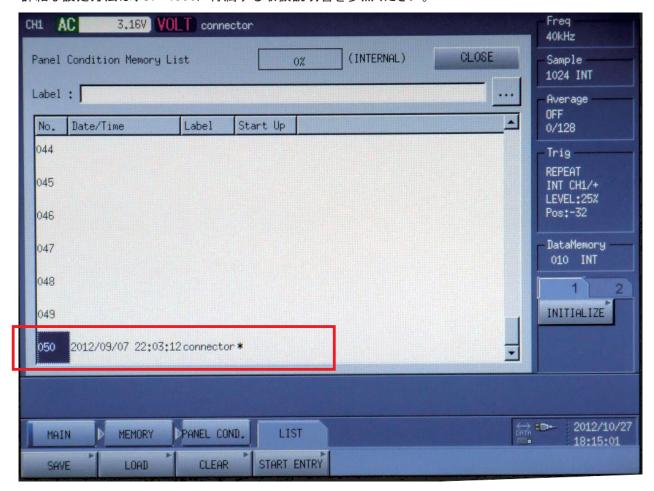


● RS232Cの通信条件は、下記のように設定してください。

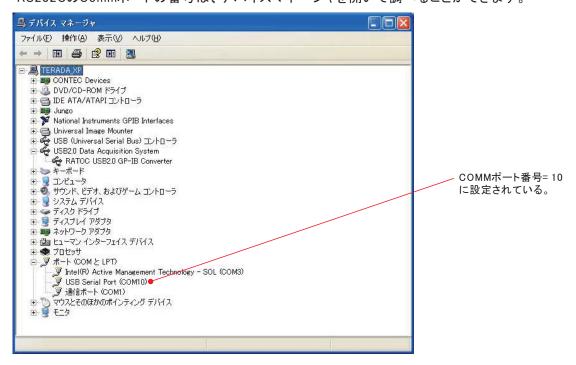
ボーレイト(38400)、データビット(8)、パリティー(NONE)、ストップビット(1)、フローコントロール(NONE)、ターミネータ(CR)



前ページの設定条件は、CF-4500のパネルコンディションのセーブファイルに保存し、CF-4500のON時に自動的にロードされるように設定すれば、CF-4500の電源ONに毎回行う必要はありません。 詳細な設定方法は、CF-4500に付属する取扱説明書を参照ください。



RS232CのCommポートの番号は、デバイスマネージャを開いて調べることができます。



波形の取込例(Excel2007の場合)

